

議会報告会での意見・要望等 《学生との意見交換分》
【分類2相当であり、類似のものは集約】

高校、大学等の学生との意見交換のテーマを「あなたが考えるまちの魅力とは」としていることから、出された意見については、市の第6次総合計画まちづくり総合プランの施策体系に合わせた形で以下のように分類しています。

第1編 はぐくみ：未来を拓く人がはぐくまれています

【第1章】安心して子どもを産み、育てることのできるまち

- ・保育士を増やしていくのが課題。保育の専門学校を作ってはどうか。【公立高校】
- ・現在、0歳～15歳までは医療費の負担がない。これを0歳～20歳までにすれば、若者が大牟田にとどまりやすくなるのではないか。【公立高校】
- ・子どもを育てやすい、子育て世代が戻ってきたいまちになればいい。【帝京大学】

【第2章】持続可能な社会の創り手を育成する学校教育が充実しているまち

○髪型に係る校則について【公立高校のみ】

- ・男子の髪型は特に厳しいので、不満が多い。規定等の理由を説明して欲しい。
- ・許可を得るため生徒からの意見を取り纏め「生徒育成部」に要望を提出したが、学校からは就職のことなども勘案して「認められない」との返答であった。
- ・「特殊な髪型や流行を追った髪型は禁止」と生徒手帳に記載されている。
- ・多様性を認めてほしい。
- ・全日制では禁止で、定時制では許されているのはおかしいのではないか。
- ・髪形など見た目で見人を判断するのはよくないのではないか。
- ・学校では勉強等に専念し、プライベートで自由にすればいいのではないか。

【第3章】専門的な教育の機会が確保され、高等教育機関等との連携や交流が進むまち

- ・帝京大学の教授による市民講座に、アシスタントとして学生2名で参加したことがあるが、この取り組みを学生はほとんど知らなかった。先生だけでなく、学生にも周知をしてほしい。【帝京大学】
- ・空き家の課題を解決するために、高専の技術力を発揮していきたい。また、空き家が多いことを逆手にとって、そこを会場にイベントを行うのはどうか。そうしたイベントに企画・運営する側として参加していきたいが、どうしたら参加していけるのか。【有明高専】

【第4章】未来に向けて、ともに学び、地域で行動する人がはぐくまれるまち

- ・大牟田は子どもが学べる場所がたくさんある。みやま市は大きな公園や動物園もない。大牟田は子どもを育てやすいのが魅力。【公立高校】
- ・大牟田は人に魅力がある。大牟田市内のボランティア活動に参加してそう感じた。ボランティア活動も地域に密着したものが多いのも魅力。高齢者と若者が一緒に活動している。もっと積極的に行えるよう支援体制を整えて欲しい。【公立高校】
- ・えるるは登録も簡単で使いやすい。えるるのような学生が自由に学べる場所を地区に一区所ぐらい作ってほしい。【私立高校】
- ・将来の進路を決めるに当たり、大牟田は高齢者が多いので、高校生と人生の先輩が交流できる機会をつくったり、役に立つ情報の提供をしてもらうなど、私たちの将来について市を挙げてバックアップしてほしい。【私立高校】

【第5章】スポーツを通して生きがいに満ち、活気にあふれるまち

- ・諏訪公園にもサッカーができる場所はあるが芝のサッカー場があればよいと思う。現在は部活の練習も筑後まで行っている。【私立高校】
- ・体育館が建て替わるときに外に無料で利用できるバスケットリングを設置してほしい。【私立高校】
- ・オリンピックでも注目されたスケートボードは音がうるさいので周りに迷惑をかけずに自由に滑れるところに作ってもらえればよいと思う。【私立高校】
- ・ドッグランを作ってほしい。現在ある場所は狭くて暗く使いづらい。【私立高校】
- ・体を動かせるアスレチックなどの施設があれば気軽に運動できる。【私立高校】
- ・諏訪公園で集団で遊んでいて、清掃の方に注意された学生がいる。理由は分からないが、小さい子供たちもいるので、エリアを分けたり、同じ場所でも使用できる時間帯を分けるなど、ストリートバスケやスケートボードなど、学生が思いっきり身体を動かせるようなエリアが作れないか。【帝京大学】
- ・体育館などの運動施設が使いづらい、お金がかからず気軽にちょっとした運動ができる場所があればいい。【帝京大学】

【第6章】文化芸術に親しみ、心豊かに生活できるまち

- ・図書館をもっとオープンな施設になるよう武雄市など参考にしてほしい。また駐車場も少ないが学生などに利用してほしいと思うならもっと駐輪場を増やすべき。【私立高校】
 - ・宮原中出身で近くに宮原坑がある。宮原坑が誇り。大牟田に住んでいたい。【公立高校】
- 世界遺産への観光客（市内外を問わず）を増やすことについて【公立高校のみ】
- ・宮原坑を訪れる人が少ない。大牟田を盛り上げていきたいので、今ある施設で観光客を増やせないか。

- ・施設をめぐる「スタンプラリー」を実施してはどうか。ゴールを石炭産業科学館にして、石炭にまつわるものをプレゼントする。観光客も地域の方もシルバーから子どもまで幅広くできるのでは。
- ・インパクトがない。印象に残らない。小・中で来たが2回目の時はもう次はいいかなと思った。
- ・何かの施設が近くにあれば立ち寄ると思う。来訪のメインの目的にするのは難しい。
- ・小さなカフェはできた。イベントも行っている。
- ・宮原坑は無料。万田坑は有料。徴収した料金で資料館など充実させていくこともできるのでは。
- ・若者はSNSを利用する。学ぶ機会を作り、若者を使って発信してもらってはどうか。
- ・今回の意見交換会に参加するにあたり、大牟田の世界遺産を回ってきた。市内の方でも宮原坑に行ったことがない人が多い。交通アクセスがない。宮原坑一帯を公園など人が集まりやすい場所にできないか。交通インフラを含めて検討してほしい。
- ・交通の利便性が悪い。路線バスの便が少ない。
- ・福岡市の「チャリチャリ」のようなシステムがあればいい。

第2編にぎわい：地域の宝が活かされ、にぎわいのあるまちになっています

【第1章】企業・産業が発展し、活力あふれ成長するまち

- ・県外に就職するが、同じような人が多く、なかなか地元に残れない。企業と話などをして、大牟田に残りたいと思えるようなものをつくってほしい。【公立高校】
- ・地元就職し地元貢献したいと思っている。【私立高校】

【第2章】人とももの行き交い、にぎわうまち

- ・大蛇山まつりが2年続けて中止。まつりでは人も店も多くなるため、友人等と交流できる場となる。【公立高校】
- ・柳川には川下り、うなぎなどの観光資源がある。川下りは船頭の数が減り、育成が課題。うなぎは天然ものが減り、養殖ものが多い。地元の者としては、観光客に天然うなぎを食べて欲しい。【公立高校】
- ・大牟田は物販、飲食の店舗が多い。【公立高校】
- ・諏訪公園や動物園など家庭で利用しやすく、子育てするには魅力的。三池工業は動物園と連携して自動餌やり機などを作成した。子どもたちが見て楽しんでいる。外から大牟田に人を呼べるようなイベントを増やして欲しい。【公立高校】

- ・大牟田の商店街は活気がないが、行政は商店街をどういう形をゴールとして再開発を進めたいのか。【有明高専】
- ・商店街について、「今はないような」という古い雰囲気も悪くなく、そういった部分を生かした方向性で活性化に取り組んでもいいのでは。【有明高専】
- ・ゆめタウンやイオンモールなどの施設があるので生活しやすい。【公立高校】
大蛇山まつりは迫力もあり、道を封鎖して行う規模も大きいのもっと他市にも情報発信してほしい。筑後の祭りではプロポーズ大作戦として皆の前でプロポーズし成功したら花火が上がるイベントがあり盛り上がっている。参考になるのでは。【私立高校】
- ・大牟田市はおいしい食事の店が多くある。おいしいものは市外からも食べに来るのでもっと活かすべき。【私立高校】
- ・えるるの周辺にもっと飲食店や商店が出来れば学生等がもっと増えてまちの賑わいになると思う。【私立高校】
- ・駅周辺に店が少ない。コンビニやカフェゲームセンターなど時間をつぶせる場所などがあれば電車の本数が少なくても負担感はなくなるのでは。【私立高校】
- ・住まいの長洲町には造船所があり、海外からの研修者も多いので外国人と地元をつなぐ文化交流などを行い、まちづくりに貢献できるような仕事がしたい。【私立高校】
- ・都会にあこがれる気持ちもあるが、地域のつながりや交流には替え難い。都会はたまに行くところであって住むのは地元がいい。【私立高校】
- ・東京や海外での経験なども一度はしてみたい。【私立高校】
- ・動物のえさやりなどインスタ映えするような企画など、高校生でも楽しめるような動物園を考えてほしい。【私立高校】
- ・学生が遊ぶ場所や、行きたくなるような場所がもっとほしい。例えば、デパートなど賑わいがある場所がもっとほしい。【帝京大学】
- ・大蛇山まつり、ごみが気になる。【帝京大学】
- ・娯楽、食事、勉強の場など若者の需要に合ったものが少ない。【帝京大学】
- ・若者が興味を持つイベントがない。【帝京大学】
- ・飲食店、居酒屋は多いが、ランチの場所がない。【帝京大学】
- ・年齢関係なく若者も住みやすいまちになればいい。【帝京大学】
- ・働いている世代も住みやすいまちになればいい。【帝京大学】

【第3章】豊かな自然を活かした魅力と競争力ある農業・漁業のまち

- ・大牟田は自然が豊かなので、海の水質を改善して将来世代に残し、海のリソースを大切に利用してほしい。【帝京大学】

第3編やさしさ：支えあい、健やかに暮らせています

【第1章】地域の中でお互いに見守り支え合う、やさしさあふれるまち

- ・星野村に住んでいた。子どもたちが自然と触れ合いのびのび暮らしている。皆で協力していたのが強みだった。【公立高校】
- ・人も良い。バスに乗り遅れそうになった友人を運転手が待ってくれた。【公立高校】
- ・挨拶をしたら返してくれる。地域の方々がやさしい。【公立高校】
- ・市民の方が自ら助け合いの活動している。最近ではワクチン接種の協力など。【公立高校】
- ・認知症の方への理解、サポートが進んでいる。【公立高校】
- ・24時間いつでも行ったり相談出来たりすることができる施設（店）を作って子育て中の人や困っている人が安心できるようにしてほしい。【私立高校】
- ・大牟田は人が魅力で、人が優しくかたりするところもある。【私立高校】

【第3章】高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまち

- ・大牟田は高齢者への理解がある。施設訪問などしたことがある。【公立高校】
- ・現在のスーパーなどのセルフレジは、高齢者や障害者などには使いづらく、行きにくくなるので、利用する人にやさしいレジ（例えばやさしさレジのような名称のレジ）や専用のレジレーンなどを考えてほしい。【私立高校】
- ・大牟田は高齢者への理解がある。施設訪問などしたことがある。【公立高校】
- ・高齢者が住みやすい良いまちであるため、もっと良くしていくための方策を考えてはどうか。【帝京大学】
- ・まちの魅力を考えると、働くための環境が大切。大牟田は高齢化が進み、市内は介護事業所や病院が多い。母が介護の仕事をしているが、休みはとれず、給料は高くなく、人手不足もあり、大変な状況となっている。市としてそういった働く環境を充実させる介護分野への施策はあるのか。【有明高専】

【第4章】障害があっても、みんなと一緒に自分らしく暮らせるまち

- ・学校で手話を学んでおり、将来もそういう仕事を考えているが、障害者の方と交流する機会がないので、ぜひそのような機会を作してほしい。【私立高校】

第4編くらし：都市と自然が調和した快適なまちになっています

【第1章】魅力ある都市空間が形成されたまち

- ・諏訪公園、延命公園をはじめ、小さな公園も多く、子育て世代も助かる。【公立高校】
- ・隣のみやま市では、使われてない農地を住宅街にしている。【公立高校】
- ・フラワー公園や美術館、水族館など作ってほしい。【私立高校】

- ・大牟田駅前に設置されている掲示板が夜、明るすぎるので何とかしてほしい。【私立高校】
- ・一時停止の時に草で先のほうが見えないので、歩道の植え込みの手入れを定期的にしてほしい。見えづらいことでの、車が前に出すぎることがなくなるのではないか。【帝京大学】
- ・大牟田でもマンションが増えてきているが、福岡市のベッドタウン化のような動向となっているのか。今後の人口の増え方についての考えがあれば教えてほしい。【有明高専】
- ・イオンやゆめタウン・カラオケ・ボーリング場などはお金がかかるため、学生がお金を使わずに憩える・集える場所が増えてほしい。公園のほか、外国では太陽光で温められた橋に集まって憩う風景がある。【有明高専】
- ・緑地公園は、非常によい公園だと思うが、試合があるとき以外は、閑散としている。新しいものをつくるということに拘らず、諏訪公園も含め、既存のものを発展・活用させていくのがよいのでは。【有明高専】

【第2章】交通ネットワークが整ったまち

- ・南関大牟田間のアクセスが悪い。地元は車がないと生活できない。【公立高校】
- ・道路や歩道が整っていて、道路脇の花もきれいに手入れされている。【公立高校】
- ・福岡からも電車で1時間強の距離で、住みやすいまちだと思う。【公立高校】
- ・電車の便が少ない（特に昼間）【公立高校】
- ・JRが1時間に1本しかなく使い勝手が悪いので、せめて30分に1本にして通学しやすくしてほしい。【私立高校】
- ・西鉄の倉永駅は高校だけでも3校が乗降しており、2両編成では乗り切れない時もある。特急の停車も含め検討してほしい。【私立高校】
- ・大牟田市の高齢化率は37.3%であり、高齢者の交通手段の確保が大切だと思う。【私立高校】
- ・他市町村を参考に無料の乗合自動車やバスを企画したらどうかと思う。【私立高校】
- ・電車通学をしているが、JR銀水駅や吉野駅に停車する車両は2両編成のため、試験の日など時間帯によっては、満員になるので、改善してほしい。【私立高校】
- ・市内にも興味を引く場所があるが、バスの本数が少ない上、乗継ぎも必要となると、降りた後のことも考えてしまい、行こうという気になりにくい。バスの便数を増やしたり、新たな路線をつくったりして公共交通網をもっと充実できないか。【帝京大学】
- ・自転車に乗る学生は多いが、歩道も車道も狭くて、歩行者にも車にも邪魔になることがあるため、市内の道路を自転車が通行しやすいように整備してほしい。【帝

京大学】

- ・高齢者を運んでくれるタクシーやバスなどがあればいいのではないのか。【公立高校】
- ・新栄町あたりは、駅も近く、買い物もしやすく、住んでいく上でとても便利だと思うが、買い物する場所が少ない地域だと、足が悪い高齢者は買い物にも困る。【公立高校】

【第5章】資源が循環する環境にやさしいまち

- ・リサイクルごみの出し方に不便を感じている。地域での分別収集の場所、開設時間などを改善し、朝早く登校や出勤していく人にも出しやすくしてほしい。学生は、自動車がないのでリサイクル業者まで持っていくことも出来ないなので、ぜひ改善をお願いしたい。【帝京大学】
- ・家庭用ゴミを家の前に出せるのはいいが、カラスの被害でゴミが散乱しているのが気になる。地元では別の場所に集積させていた。【帝京大学】

第5編 あんしん：安心して安全に暮らせています

【第1章】事故や犯罪のない安心して暮らせるまち

- ・車の運転マナーは悪い。信号無視、危険運転が多いと思う。安心できるようマナー向上をお願いしたい。【公立高校】
- ・大牟田市は静かなよいまちだが夜は街灯が少なく、ランニングするときなど怖いので街灯をもっと増やしてほしい。【私立高校】
- ・駅から大学まで歩いていく道に街灯が少なく、夜は暗い。【帝京大学】
- ・アルバイトの遅番で帰るときに暗くて親が心配している 街灯を増やしてほしい。【帝京大学】
- ・交通マナーが悪い、小さい子供を連れているような場合でも、一時停止しないケースを見かける。スピード違反も含め、取り締まりをしてほしい。【帝京大学】
- ・大牟田駅西口の周辺のことだが、きちんと一時停止してほしい。小さな子供が通るところを重点的に取り締まってほしい。【帝京大学】
- ・草が高いところから高齢者を含め、横断者が出てくるのが心配であるため、ガードレールのようなものをつけてほしい。【帝京大学】
- ・子供より高齢者が交通マナーを守らないので、取り締まりをしてほしい。【帝京大学】
- ・街路灯の暗い場所があるので街路灯を増やしてほしい（トリアル周辺・イオンの周辺の沿岸道路沿いの道）。【帝京大学】

【第2章】災害に強いまち

- ・（大雨はあったが）地震も少なく、土砂災害も限られている。自然災害は少ない。
【公立高校】
- ・豪雨災害で被災し、5か月ホテルで過ごしてきて、支援の内容やスピード感は素晴らしいと感じた。【有明高専】

計画の実現に向けて

【第2章】地域の魅力を積極的に発信します

- ・インスタ映えするカフェなどがあれば女性は集まりやすい。お店など調べるのほとんどがインスタやツイッター、YouTubeなので店からの発信はもちろんお客さんからも発信してもらおうような取り組みをしたらPRになる。【私立高校】
- ・韓国はSNSで上手に話題性を作り発信している。大牟田市もSNSを有効につかうべき。【私立高校】
- ・大牟田には魅力がいっぱいあるが、学生は知らない人が多い。SNSなどの活用でもっと発信してほしい。学生向けの発信や、また市の情報へのアクセス方法を学生に知らせることなどに取り組んでほしい。【帝京大学】
- ・大蛇山などのイベントをパンフレットでPRすればいいのではないかと。また、目につく掲示板などでも情報発信できればいいのではないかと。【帝京大学】
- ・大牟田の行事を知る機会が少ないので、情報発信する際に、所属組織（学校・職場）から発信してもらおうと知ることができる。【帝京大学】
- ・SNSでは、他のまちのことは調べないので、人が多い場所、例えば大牟田駅の西側に電工掲示板を設置し、最新の情報を発信したらいいのではないかと。【帝京大学】
- ・情報発信のために、大牟田の行事のポスターなどをイオンやゆめタウンなどのお手洗いの壁に貼るといいのではないかと。【帝京大学】
- ・ラインの登録は、メリットを感じず、色々と情報が入ってきて煩わしいという思いがあるため、若者のほうからは登録しない。ツイッターやインスタグラムは情報が流れてきたら見るのでそちらを使用した方がいいのではないかと。【帝京大学】
- ・大牟田の行事はポスターを見て参加したことがない。【帝京大学】
- ・定住してほしいという言葉の先にある学生、若い人たちに求めるもの、期待するものは何か。【有明高専】

【第3章】健全で効果的・効率的な行財政運営を進めます

- ・定住については、まちを守りたいという気持ちが重要であり、そういう気持ちをつくるには、そこで過ごした思い出が必要。思い出をつくるためには、大金をかけた施設である必要はなく、スケボーパークなどそんなにお金をかけなくてもできる必要とされるものをつくってほしい。【有明高専】

- ・高齢者が住みやすいという点ばかりに重点を置きすぎると、若者が離れていく、お互いに住みやすいまちがいい。【帝京大学】

(その他のもの)

○大牟田のイメージ

- ・山川は店舗が少ない。店舗が少ないので商品の量も減る。地元店舗を増やして欲しい。買い物も久留米、大牟田などに行く。大牟田に買い物に行くと、一か所に大きな店舗が集まっている。大牟田は買物をするところというイメージがある。他に目がいかない。世界遺産についても知らなかった。【公立高校】
- ・大牟田のいいところは、
 - ◇田舎のイメージだが、それが好き。
 - ◇山や海の景色がよい。
 - ◇通学中にあいさつが出来る。人が温かい。
 - ◇「大蛇山」「動物園」「世界遺産」他にも食べ物やカフェなど魅力がある。【帝京大学】
- ・大牟田はあまり変えてほしいところが少なく、住みやすいまちだと思う。【帝京大学】
- ・大牟田は人が優しいまちだと思う。【帝京大学】

○魅力あるまちのイメージ

- ・まちの魅力とは、
 - ◇人のモラルがあり、活気があふれるまち。
 - ◇(高齢者と若い人など)人のつながり、ふれあいがあるまち。
 - ◇学生が遊べるまち。
 - ◇住民が暮らしやすいまち。【帝京大学】

上記の意見・要望等につきましては、市当局に伝えるとともに、真摯に受け止めて善処するよう依頼しています。

また、これらの意見・要望等につきましては、必要に応じて、議会の常任委員会や特別委員会の場などで、議員から直接、市当局に考え方を尋ねたり要望として伝えたりすることとしています。